

恵みの光 施工資料



工事店様へ…施工前には必ずこの説明書をお読みのうえ、
正しく施工してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。
お客様へ …ご使用前に必ずこの説明書をお読みのうえ、
正しくお使いください。この説明書は必ず保管してください。

製品型式：SOB10. 1-350R1-WPM9-B1

手順に沿って内部回路の接続をお願い致します。
<手順前の作業>
 ・基礎コンクリートへのアンカーボルト施工

<主な制御BOX内部の部材>

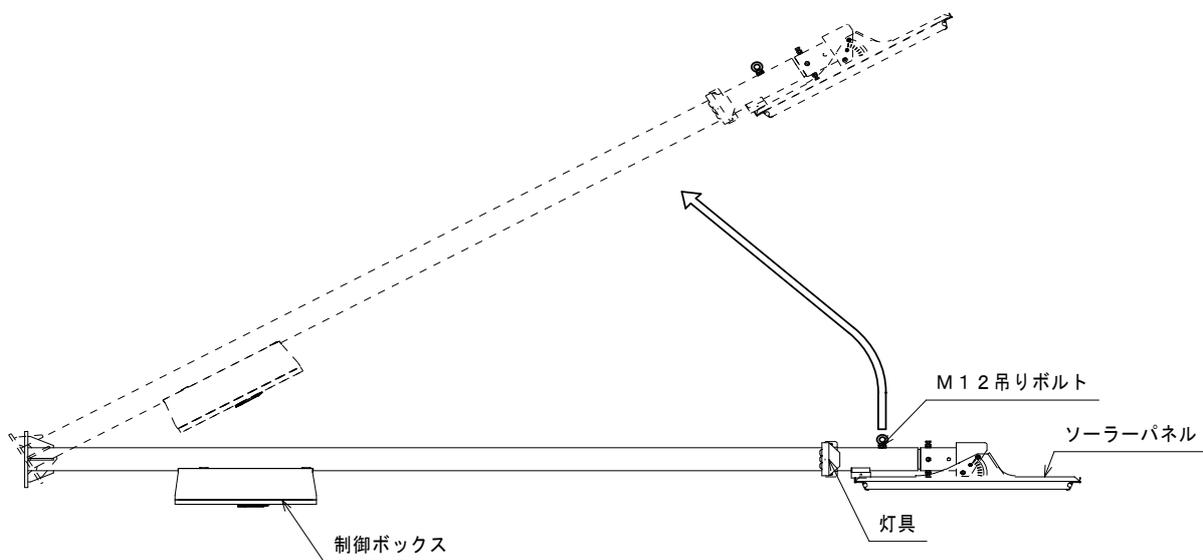
- ・バッテリー×1台
- ・ソーラーコントローラー×1台
- ・DC/DCコンバータ×1台
- ・充電メーター×1台
- ・ブレーカー×1台

<据え付け手順①>

- ・ポール本体をクレーンなどで吊り上げ、アンカーボルトに固定してください。
ポールが垂直になるようにレベル調整をしてください。
- ・レベル調整後、ワッシャー・ダブルナットでアンカーボルトを締め付けてください。
下記トルク値をご参照ください。

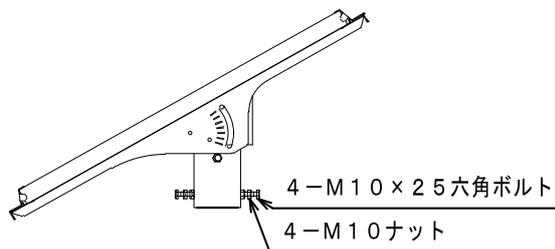
ステンレスボルト 締付トルク

呼び径 (d)	有効断面積 (mm ²)	締付トルク (N・m)	最大締付トルク (N・m)
M16	157	79.1	92.3
M20	245	154.3	180.0
M24	353	266.8	311.2



<据え付け手順②>

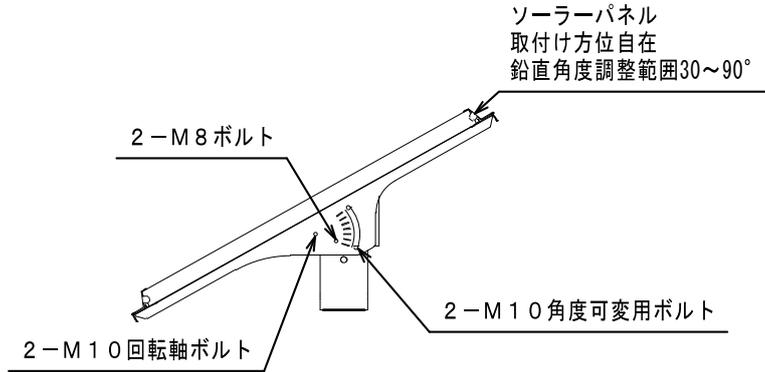
- ・M10ボルトを全て緩め、パネルが真南に向くように調整してください。
方向調整後、M10ボルトを締め付けてください。



恵みの光 施工資料

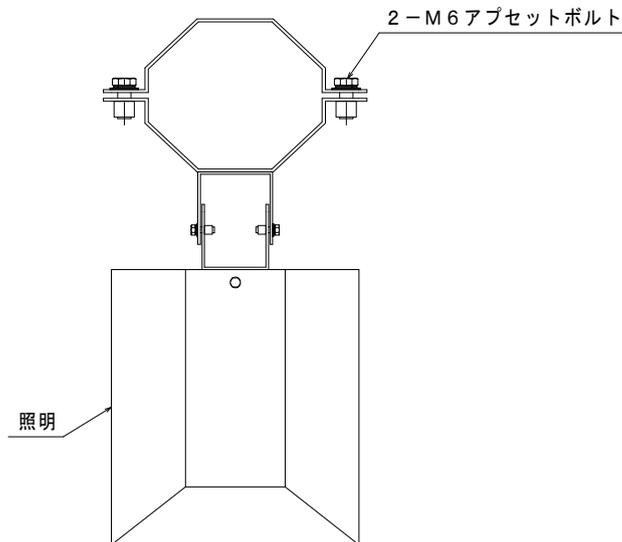
<据え付け手順③>

- ・パネル横M8ボルトを外して、保管してください。(M8ボルトは90度固定用です。)
- ・M10ボルトすべてを緩め、パネルを30度に調整し、M10ボルトを締め付けてください。
パネルは、一番寝ている状態が30度です。切欠きは10度ごとについています。



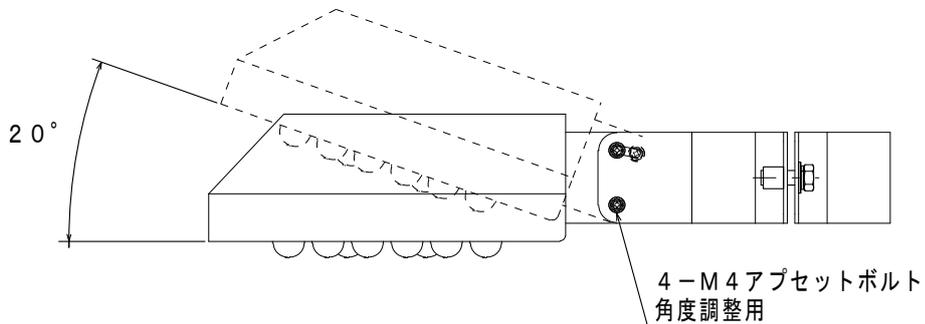
<据え付け手順④>

- ・M6アプセットビスを緩め、照射方向へ向けてください。その後、ビスを締め付けてください。



<据え付け手順⑤>

- ・M4アプセットビスを緩め、鉛直角度を調整してください。その後、ビスを締め付けてください。



恵みの光 施工資料

<結線手順①>

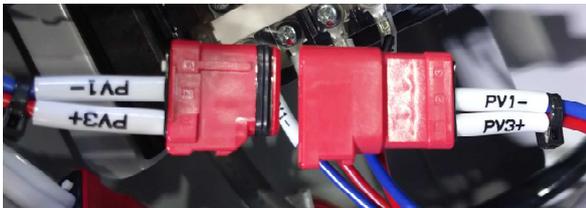
- ・ブレーカーがOFFになっていることを確認してください。



<結線手順②>

- ・下図のコネクタを接続してください。
線番がPV3+とPV1-のコネクタ同士を接続してください。

ソーラーパネルコネクタ



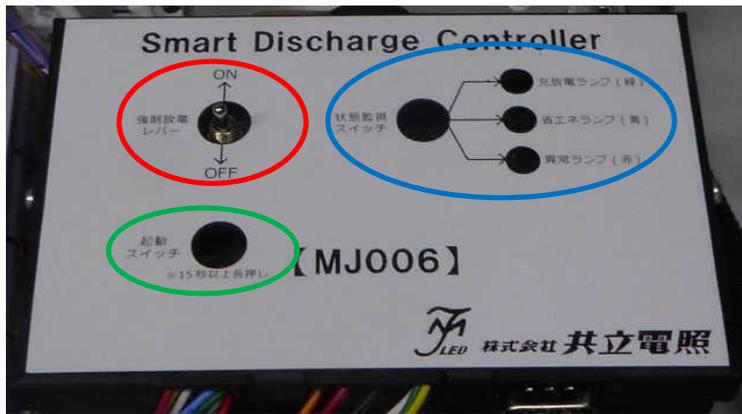
<結線手順③>

- ・ブレーカーをONに切り替えてください。



恵みの光 施工資料

<動作確認手順①>



・上記、赤丸のスイッチ(強制放電レバー)がOFFになっていることを確認してください。

・上記、青丸の監視スイッチをボールペン等で押すことにより状態を確認できます。

状態監視スイッチを押し続けている間、右側のいずれかのランプが点灯します。

充放電ランプ(緑)は、放電中には点灯し、充電中には点滅します。

省エネランプ(黄)は、Smart Discharge System作動中に点灯します。

異常ランプ(赤)は、コントローラー等に異常が発生した場合に点灯します。

※異常ランプ(赤)点滅の場合は、バッテリー残量不足です。

・状態監視スイッチを押し続け、充放電ランプ又は省エネランプが点灯すれば正常動作です。

・強制放電レバーをONに切り替えてください。この時、照明が点灯します。

※据え付け作業が夜間になった場合はコントローラーの設定上、作業当日の点灯が見込めません。

作業当日から点灯させたい場合は、緑丸の起動スイッチを15秒以上押し続けてください。

※過電圧保護によりシャットダウンしている場合があります。上記と同様に起動スイッチを15秒以上押し続けてください。

<動作確認手順②>

・充電中は充電メーターが振れますので、充電の確認ができます。

※施工時間帯やパネルへの日射具合により値は変動します。メーターが振れていれば充電されていますので、問題ありません。

※満充電の場合には、メーターは振れませんので、一度強制放電レバーを入れ、放電させてからメーターが振れることを確認してください。

・強制放電レバーをOFFにしてください。

